

であい
ふれあい
まなびあい

水谷公民館からのお知らせ

TEL049-251-1129



「はじめてのスマホ教室」

参加費無料

初心者の方のためのスマホ講座です。お気軽にご参加いただけます。
とき/10月9日(水)午後1時30分~3時30分
講師/スマホアドバイザー(SoftBankより派遣)
内容/スマホの基本とキャッシュレス体験
定員/10名(先着順)
申込期間/10月2日(水)午後5時まで
申込方法/水谷公民館の窓口または電話でお申し込みください。



子育てサロン

参加費無料

① おはなし会

本の読み聞かせや
手遊びを楽しもう!

協力/読み聞かせボランティア『あいあい』
とき/10月2日(水)午前10時30分~11時
定員/親子8組(申込順)
申込/受付中です。
右のコードより、お申し込みください。→



0歳から参加
できます!

② 親子フレンドパーク

参加費無料

工作や体操、紙芝居などを親子で楽しみましょう!
とき/10月8日(火)午前10時30分~11時30分
定員/親子5組(申込順)
申込/10月2日(水)午後5時まで
右のコードより、お申し込みください。→



今月の内容は
「わらべうた
セラピー」
です!

パパママのステップアップ講座

参加費無料

③ パパママのためのやさしいヨガ

しっかりゆるめて、やさしく動く、穏やかなヨガでリラックス&
リフレッシュしましょう!
とき/10月16日(水)午前10時~11時30分
講師/千葉 はるか氏(ヨガインストラクター)
定員/12組(※保育は上限12名)(申込順)
持ち物/ヨガマット(大きめのバスタオルでも可)、
動きやすい服装、飲み物
<保育の場合>着替え、おむつ、飲み物
申込/10月9日(水)午後5時まで
右のコードより、お申し込みください。→



第39回水谷文化祭を開催します!

例年、地域の発表の場・交流の場として開催している文化祭ですが、今年度も以下のとおり開催します。

テーマ:「もっと もっと
モア・モア水谷 ☆ ふれあい ひろがれ」
作品展示:11月5日(火)~10日(日)
舞台発表、模擬店:11月9日(土)、10日(日)

ぜひお気軽にお越しください。詳細につきましては、公民館だより11月号をご覧ください。

個人作品を募集します

水谷文化祭をより「地域の文化祭」として楽しんでいただくため、昨年と同様、絵画、書、写真などの個人作品を募集し、展示します。
展示期間:11月5日(火)~10日(日)
出品資格:水谷公民館区内に在住、在勤、在学の個人で、各種目とも自作のもの
申込期間:10月1日(火)~10月18日(金)
詳細につきましては、公民館までお問い合わせください。

水谷地区の人口(令和6年7月31日現在)
水谷地域の人口 34,528人(+12人) 世帯数 17,616(+14)
()内の数字は前月比

公民館の利用について

【令和7年1月の予約の流れ】

内容	日にち
①抽選申込期間	10月15日(火)~31日(木)
②コンピューターによる自動抽選	11月 1日(金)
③抽選結果の確認	11月 1日(金)~ 4日(月)
④窓口受付開始	11月 5日(火)
⑤インターネット仮予約受付	11月 6日(水)

※ 休館日 令和6年10月21日(月) 第3月曜日

編集委員 細谷 充男

編集委員のつぶやき

ある雑誌にハレとケの料理の記事があった。筆者は料理研究家の浜内千波氏。ハレの料理は素敵なお店で洗練された器で、プロの料理人が腕によりをかけて作ったもの。ケの料理は、いつもの食卓と器で、作る人は家族の体調等見ながら作るもの。筆者は、ケの料理は味わいだけでなく、喉を通って、元気の元になりますようにと思いを込めるケの家庭料理を提案しています。

今年5月に当館の「男の料理クラブ」にタイミングよく加入できた。皆さんから、調理器具や料理方法を優しく教えて頂き、初めての料理が出来上がった。その料理は、まさに味わいだけでなく、喉を通って元気の元になるケの料理が出来たように思えた。

地域で育てていただく

本郷中学校 校長 廣井賢司

水谷地区のみなさま、4月に本郷中学校の校長を拝命いたしました廣井と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

3月まで三芳町立唐沢小学校の校長を3年間務めておりましたが、その前は勝瀬中学校教頭、富士見市教委にも在籍していました。教員としても富士見台中学校で6年間英語科教員として勤務しておりましたので、3年ぶりにホームグラウンドに帰ってきたと思います。

教員免許を取るために大学で最初に学んだことは「教育は、学校・家庭・地域の三位一体でなされる」ということでした。若いころは自分一人ですべてをやってきたような



本郷中学校 廣井校長

気になっていましたが、私も2人の子の親となり、学校だけでなく、保護者・家庭とともに子どもを育てる原点を痛感してきました。そして、地域性の高い三芳町の校長に就任して、学校・家庭だけでなく地域で子どもたちを育て、支えていただいているんだということを強く感じるようになりました。

富士見市も田畑と住宅街が共存する活力のある街です。現在の本郷中の生徒たちは、優しく素直でがんばるすてきな子どもたちです。ぜひ地域の温かい目で見守って育てていただければと思います。

私は学生時代、一人旅が好きで鈍行列車やヒッチハイクを駆使して野宿しながら日本中を旅していました。北は宗谷岬、南は屋久島まで。その流れでイギリスなども放浪の旅をしてきました。それぞれの土地にはそれぞれの良さがあり、そこで生活する人々の優しさに触れてきました。

この地域のみなさまに大切に育ててきていただいた子どもたちとこうして出会えたことに喜びを感じております。今後とも本郷中学校の子どもたちとともにどうぞよろしくお願いいたします。